

住民協議会だより

おのえ

第22号

おのえ住民協議会 <小野江町396番地 TEL0598-56-7506(午前中のみ)> 2019.11.1

2019 あなたが未来を迎える街

2019年7月5日「第1回おのえ住民自治協議(会)」を、参加要請の8地区自治会長とおのえ住民協議会役員会との合同会議を開催いたしました。全会一致で第2回目の会議より「おのえ住民自治協議会」として開催することを確認いたしました。

今後も、小野江小学校区の皆さんとともに、将来と未来を迎えることの出来る街へと、共働行動を重ねてまいります。地域の皆さまにはご協力のほど、よろしくお願い致します。

ご家族と、お友だちと、ご近所さんとお誘い合わせて来てくださいね!

11月4日(月・祝) おのえきずなまつり

開場:9:30~受付・抽選券配布

時間:10:00~12:00

場所:小野江小学校体育館

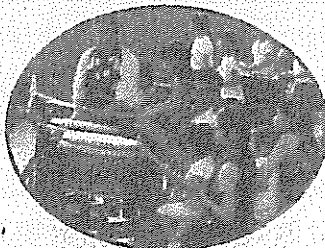
内容:小野江コミセンサークル・講座発表

【みんなでコーラス キッズヒップホップ クレシエンドみくも】

響座いなせ組による和太鼓演奏

すべての演目終了後、抽選会があります!

入場無料



2020年2月23日(日) 武四郎まつり

武四郎誕生地駐車場にて、今年も『お休み処』実施します!

ぜんざい・コーンスープ・あられ茶

あいさつ運動推進中

小野江小学校高学年対象に、夏休みの作品応募で「あいさつ運動ポスター」を募集しました。応募の中から厳選な審査の結果、この4点が「あいさつ運動推進中」看板作成の対象となりました。

小野江小学校や地域各自治会に看板が設置されます。ぜひご覧いただき、小野江地域があいさつの飛び交う、ますます元気なまちになることを願います。



5年 辻井 夢斗さん



6年 高瀬 咲奈さん



5年 福山 琳音さん



5年 鈴木 心菜さん

小野江小学校支援事業

6月6日(木) 野崎安全推進委員から心肺蘇生法を学ぶ

小野江小学校5年生を対象に、野崎安全推進委員が心肺蘇生法などの講習を行い、皆さんとても真剣なまなざしで学んでいました。



10月17日(木) 認知症キッズサポーター養成講座

小野江小学校で認知症キッズサポーター養成講座の授業を行いました。4年生52名と15名の地域の人々が参加をしました。

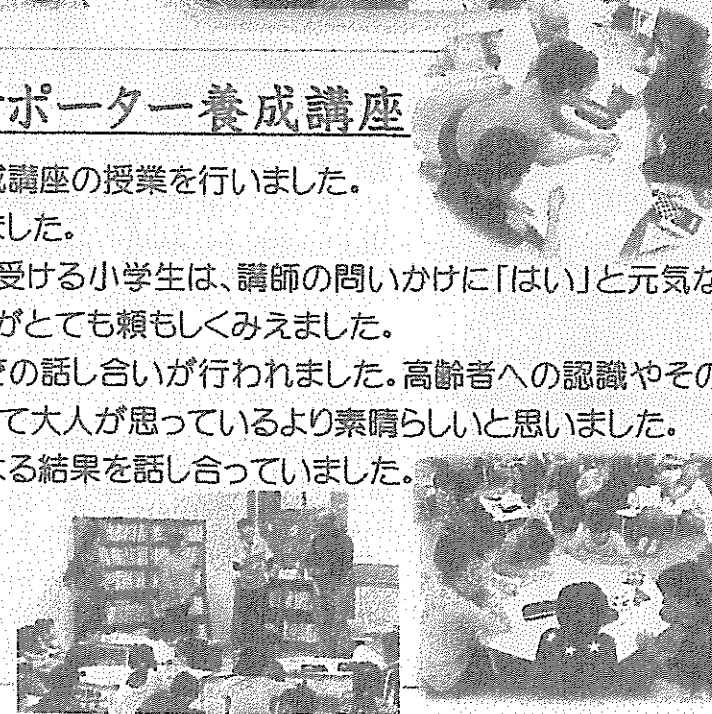
チャイムが鳴り、第二包括の講師から説明を受ける小学生は、講師の問いかけに「はい」と元気な声で全員の手が上がりました。そんな活発な姿がとても頼もしくみえました。

その後、地域の人々が加わり、14グループでの話し合いが行われました。高齢者への認識やその対応による変化を話し合っていました。4年生って大人が思っているより素晴らしいと思いました。

声掛けの良い例、悪い例を評価し、その対応による結果を話し合っていました。

「お願いします」と小さい手に少し小さめのオレンジリングを渡したとき、嬉しそうな笑顔があふれました。

「えっ! おもちじゃないよ」よろしく。



家庭菜園 ミニトマト苗配布～収穫

5月18日から地域の皆さんにミニトマトの苗を配布しました。育てられ、たくさん収穫なさった方から、小野江コミセンへ、喜びのお話をしに来られました。

7月末のこと。

「ミニトマト たくさんなったんよ。毎日、これくらい、すごいとれるんやに。」

両手で器を作り、そこには、山盛りのミニトマトがのっているみたいに、それはそれは嬉しそうに話してくださいました。

その折、ミニトマトの写真と、メモをお預かりしました。メモには、美味しいミニトマト、沢山採れました。山中さん、いつもありがとう(南町 A.I)とあり、恒例となりました野菜苗の配布を毎回楽しみにしてくださっているようです。
小野江コミセン



これまでの活動報告

10月14日(月・祝)開催

ふれあいフェスタ実行委員会主催

13日(日)予定のフェスタは、台風19号の影響を考慮し、順延しての開催でした。当日は、雨天の準備をしつつも、お天気が何とかもちましたので、運動場で開催することができ、無事すべてのプログラムを終了することができました。ただし、三雲中学校吹奏楽部の演奏は、日程的に難しく辞退となり、とても残念でした。

新競技のリム輪まわしに「なにそれ？」の声のある中、「あぁ～やったやった！」の頼もしい声もあり、樽ころがしと共に思い通りにならないリムや樽に悪戦苦闘！見ている方も楽しかったですね。

遊びコーナーでも、わたがしコーナーでも、PTAバザーでも、グランドゴルフでも・・・どのコーナーでも、笑い声がいっぱい！
“小野江”ってすてきですね。



毎年、とても素敵な体験をさせていただき、感謝しています。「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」の声も楽しげで、お客様が買っていただいたときは、とても嬉しくて、楽しい時間を過ごすことができました。山本さん

ふれあいフェスタ、しっかり参加したのは、初めてでしたが、住民の皆さんがたくさん参加されていて一緒に楽しい時間を過ごすことができました。焼いもの販売も焼くところから体験できて子どもたちも楽しんでいました。ありがとうございます。駒田さん

キッズファーマーズからの感想です

夏まつり 7月16日(火)

今年度も小野江コミュニティセンター駐車場で開催しました。開始と同時に、どしゃ降りの雨。それでも地域の皆さんがたくさん集まって来てくれました。来年はいいお天気になりますように。



夏まつりに参加して

今年の夏まつりも雨で始まりました。傘をさして出かけましたが想像以上に人が集まり、ホッとしました。
まず孫が手伝っている野菜売り場でお奨めの果物や野菜を買い、バドミントンの練習でいなかった孫には、頼まれていた焼きとうもろこしを買いました。近所の方々とお会いさつをし、琴の演奏、フラダンス、コーラスを楽しみました。
私が子育ての頃は、盆踊りや地区運動会、スポーツ大会があり、忙しい中での人集めや皆で練習したことを思い出しました。実行委員の方の中には、私と同世代の人達がおられ、今も尚がらばってみえました。その姿に驚きと共に感謝の気持ちでいっぱいです。
この様な楽しい行事が次世代に引き継がれていくこと、そして来年の夏まつりが晴れることを心から願います。【小野江町 駒田】

減災訓練 洪水ハザードマップ住民説明会 10月20日(日)

小野江小学校体育館で、各地区より住民150余名の参加で、この4月に全戸に配布された松阪市洪水ハザードマップ(雲出川水系)の説明が国交省三重河川国道事務所、市防災対策課よりありました。

○の趣旨は雲出川水系に605mm降雨で雲出川の堤防が決壊した場合の浸水深を表示したものと説明に、真剣に聞き入り、質問・要望等がありました。

当地区は「安全である」と何の根拠もない考えを持った住民がいたかもしれませんが、昨年7月の西日本豪雨では、死者200余名、この前の台風19号では80余名の尊い命を奪い、それは今までに経験したことのない豪雨による河川の決壊氾濫でした。大切な家族、家屋等財産を奪われ、呆然と佇む姿、それでも被災した人々は、涙をぬぐい復旧復興に取り組む姿が連日テレビ、新聞等で報道され、それは他人事ではないのです。

残念ながら日本には安全な場所は何処にも存在せず、私たちの先人、日本の歴史は幾多の自然災害との戦いでもあるのです。

昨今、地球温暖化の原因か、頻繁に凶暴化した自然災害から我が身、家族、地域をどう守るか今一度真剣に考えることが重要です。参加された住民の一人でも「明日は我が身」との危機感を持っていただければ、実施した成果と考えます。

最後に、小学校の屋上に上がり、眼下の雲出川流域に広がるのどかな田園風景に魅了され、当地に大きな災害が来ないことを心の中で祈ったのは私だけではないと思います。【おのえ住民協議会 竹内副会長】

